

前川区長 記者会見

【会見内容】

第2次みどりの風吹くまちビジョン

平成30年12月7日 練馬区

第2次みどりの風吹くまちビジョン(素案)

— 改革ねりま これまで・これから —



区政改革

ビジョンに掲げる政策を実現する仕組みや態勢を見直す



全体構成

目指す将来像を区民と共有し、区政を更に前に進めるため、

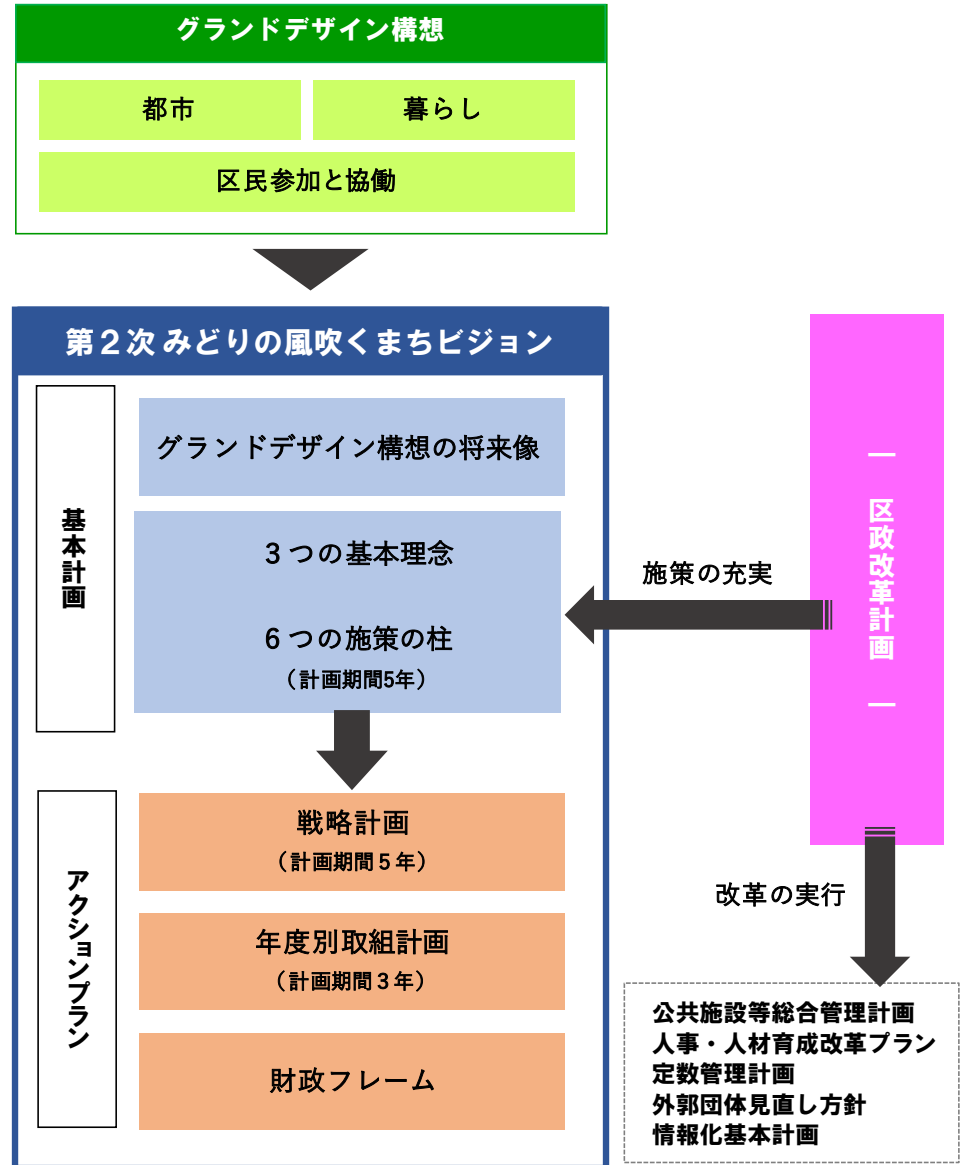
「**グランドデザイン構想**」を策定（H30.6）



グランドデザイン構想実現に向けた具体的な道筋を示すため、

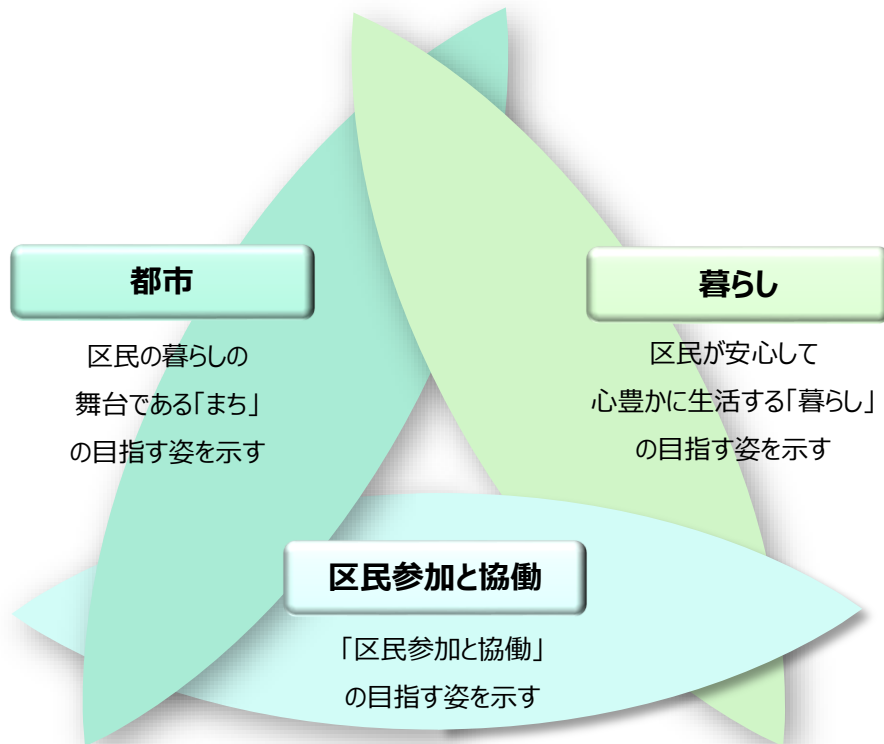
「**第2次みどりの風吹くまちビジョン**」を策定（H31.3予定）

- 「みどりの風吹くまちビジョン」（H27.3）を継承
- これまでの取組の成果や将来予測を踏まえ、
新たな課題の解決に向けた先駆的な取組を追加
- 「区政改革計画」（H28.10）を取り込む
※改革の実行に係る取組は個別計画等で推進
- 「基本計画」と「アクションプラン」の二部構成
- 計画期間は、5年間（平成31～35年度）
※「年度別取組計画」は、3年間（平成31～33年度）



基本目標

グランドデザイン構想の実現



基本理念

① 区民サービスの向上

区民一人ひとりの価値観はさまざま。望むライフスタイルは一様ではない。

- ➡ 様々な選択ができる社会の実現を目指し、知恵を絞り、工夫を重ねることで、区民サービスを向上

② 区民協働による住民自治

練馬区を育てていく主役は区民。「区民協働」の取組を更に増やす必要。

- ➡ 「参加から協働へ」深化を図り、練馬ならではの住民自治を実現

③ 区政改革の徹底

右肩上がりの成長が期待できず、税収増加も望めないなか、「あれもこれも」取り組むのではなく、「あれかこれか」を選択する必要。

- ➡ 将来を見通した観点から施策の必要性・方向性を検証し、これまでの発想を転換して見直す「区政改革」を徹底

6つの施策の柱・21の戦略計画

施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち

- 戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現
- 戦略計画2 子どもの成長に合わせた相談サポート体制の充実
- 戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり
- 戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

- 戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立
- 戦略計画6 介護予防と元気高齢者の活躍の推進

施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち

- 戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備
- 戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援
- 戦略計画9 住み慣れた地域で安心して医療が受けられる体制の整備
- 戦略計画10 みどりの風の中で、自ら健康づくりに取り組めるまちの実現

施策の柱4 安全・快適、みどりあふれるまち

- 戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」
- 戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備
- 戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり
- 戦略計画14 みどりに恵まれた環境を未来へつなぐ
- 戦略計画15 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

施策の柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち

- 戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり
- 戦略計画17 生きた農と共存する都市農業のまち練馬
- 戦略計画18 練馬ならではの都市文化を楽しめるまち
- 戦略計画19 豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

施策の柱6 区民とともに区政を進める

- 戦略計画20 区民協働による住民自治の創造
- 戦略計画21 窓口から区役所を変える

施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち

リーディングプロジェクト

保育サービスの更なる拡充

区はこれまで、認可保育所の増設や区独自の幼保一元化施設「練馬こども園」の創設など、

5年間で保育定員を5,000人以上拡大し、全国トップレベルの保育所定員増を実現。

しかし、地域における需要と供給のミスマッチなどにより、依然として待機児童が発生。

○ 幼児教育・保育の無償化による保育需要増加への対応を含め、待機児童解消に向けて、保育サービスを拡充

新規 ○ 将来の区の児童人口の減少を踏まえ、教育・保育サービスのあり方を長期的な視点に立って検討

戦略計画01-5

主要な取組

「（仮称）練馬こどもCafé」の創設

新規 ○ 民間カフェと協働し、子どもが学び・遊ぶ機会や、保護者が交流したりリラックスできる環境を提供

戦略計画01-2

「（仮称）母子健康電子システム」の構築

新規 ○ 妊娠期から子育て期まで切れ目ないサポートを実現するため、妊婦健診や乳幼児健診情報等を電子化

戦略計画02-1

児童相談体制「練馬モデル」の構築

新規 ○ 区のきめ細かい支援と都の広域的・専門的な支援を組み合わせ、新しい児童相談体制「練馬モデル」を構築

戦略計画02-4

施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

リーディングプロジェクト

特別養護老人ホームの整備・在宅サービスの充実

区はこれまで、介護保険施設等の整備を進め、特別養護老人ホームの施設数は都内最多。

- 団塊世代全てが後期高齢者となる平成37（2025）年に向けて、特別養護老人ホームの整備を促進
- 地域密着型サービスやショートステイなど、在宅生活を支えるサービスを充実
- 地域包括支援センターについて、区立施設等への移転、センターの増設、担当区域の見直し等を実施

主要な取組

コンビニ・薬局と協働した介護予防と見守り

戦略計画06-4

新規 ○ コンビニや薬局と連携し、イートインスペースや待合室を活用した新たなスタイルの「街かどケアカフェ」を実施

新規 ○ コンビニの従業員等を対象に「ニンプロ」を活用した認知症対応研修を実施

戦略計画05-4

元気高齢者応援プロジェクト

新規 ○ 高齢者と区内中小企業をマッチングする「シニア職場体験事業」を実施

戦略計画06-1

新規 ○ 趣味や特技を活かした地域活動を応援する「はつらつシニア活躍応援塾」を開始

戦略計画06-2

施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち

リーディングプロジェクト

障害者のライフステージに応じたサービスの提供

区はこれまで、住まいの確保や相談支援体制の強化など、障害者のライフステージに応じたサービスを提供。

○ 住まいの中でも、特に需要が高い重度障害者グループホームについて、公有地等を活用して整備

新規 ○ 家族の負担軽減のため、区内初の医療的ケアに対応したショートステイの整備を検討

戦略計画07-1

新規 ○ 障害者の方々による農作物の収穫や加工・販売作業の拡充のほか、福祉連携農園について検討

戦略計画07-2

主要な取組

セーフティネットの拡充

戦略計画08-1

新規 ○ ひとり親家庭の相談窓口における弁護士の配置、相談に来ることが難しいひとり親家庭に対する出張相談の開始

○ 生活保護受給世帯の子どもについて、家庭訪問を行う子ども支援員の体制強化、居場所支援の実施場所増設

区内病院の整備促進と更なる病床確保

○ 順天堂練馬病院について、更に患者を受け入れるため、平成32年度末に90床増床

○ 練馬光が丘病院について、移転・改築を進め、回復期機能の病床を100床程度増床。平成34年度開院予定

○ 高野台新病院について、回復期・慢性期機能を有する200床程度の病院として、平成33年度中開院予定

○ 区内の病院配置状況を考慮しながら、今後の医療需要等を見据えた医療機能を有する新たな病院の誘致を目指す。

施策の柱4 安全・快適、みどりあふれるまち

リーディングプロジェクト

都市インフラの着実な整備

区の都市計画道路の整備率は約5割（23区平均は約6割）で、特に西部地域は約3割と極めて低い状況。

23区では稀な鉄道空白地域が残されているほか、踏切が28か所存在し、日常的な交通渋滞が発生。

- 交通の円滑化、災害時の交通確保、みどりの創出等の機能を担う都市計画道路を着実に整備
- 大江戸線の延伸に向けて、区民や各種団体と一体となった促進活動、東京都との実務的な協議を実施
- 西武新宿線（井荻駅～東伏見駅付近）連続立体交差化の早期実現に向けた取組を実施

リーディングプロジェクト

みどりに恵まれた環境を未来へつなぐ

練馬のみどりに満足している区民の割合80%を目指し、みどりのネットワーク形成、みどりを守り育てる仕組みづくり。

- みどりのネットワークの拠点となる公園や、軸となる幹線道路を整備
- 「武蔵野の面影」をテーマに稻荷山公園、「水辺空間の創出」をテーマに大泉井頭公園を拡張・整備
- みどりを育む基金のリニューアルなど、みどりを守り育てるムーブメントを拡大

新規

戦略計画 14-1

主要な取組

地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」

新規

戦略計画 11-3

新規

戦略計画 11-1

施策の柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち

リーディングプロジェクト

生まれ変わる区立美術館・四季を感じる年中行事

区立美術館は、優れた企画展等で好評を博すも、7,000点を超える収蔵品の活用や大規模企画展の開催にはスペース不足。

- 収蔵コレクションや大規模企画展、重要文化財や国宝等も鑑賞できる場とするため、サンライフ練馬等の周辺の区立施設と合わせて大胆に美術館を拡張
- 美術の森緑地と商店街・駅へ続く動線を一体化し、美術館を核とした街並みを実現
- 「真夏の音楽会」や「みどりの風 練馬薪能」など、四季を感じ、誰もが楽しめる年中行事を開催

戦略計画 18-1

主要な取組

世界都市農業サミットの開催

- 練馬の都市農業の魅力と可能性を世界に発信するため、平成31年11月に開催
- ニューヨーク、ロンドン、ジャカルタ、ソウル、トロントから、農業者や研究者、行政関係者を招聘
- ワールドマルシェや（仮称）ねりまワールドフェスティバルを開催

農と共存するまちづくりの推進

戦略計画 17-2

- 生産緑地制度を活用した農地保全に取り組むほか、新たな用途地域である田園住居地域の指定に向けて検討
- 地区計画等の都市計画制度を活用した、新たな農地保全制度を研究し、国・都と調整

戦略計画 17-2

施策の柱6 区民とともに区政を進める

リーディングプロジェクト

窓口から区役所を変える

窓口での職員対応への区民満足度は87%に向上も、未だに厳しい意見が寄せられており、こうした声に応える必要。

- 区役所に行かなくても自宅や近所で手続きができるよう、電子申請を拡充

- 新規** ○ 窓口の混雑予想やリアルタイムの混雑状況をインターネットを通じて知らせる仕組みを構築

戦略計画 2 1 - 2

- フロアマネージャーや窓口職員による正確な案内を実施

- 新規** ○ 多岐にわたる申請書を一括して作成できる支援システムを導入

戦略計画 2 1 - 4

- ミスをなくすため、事務処理全体を見直し

主要な取組

区民協働による住民自治の創造

- 防災や一人暮らし高齢者の見守りなどの地域活動を行う町会・自治会組織の基盤強化を促進
- 転入者へのパンフレット配布や地区祭での呼びかけなど、町会・自治会への加入促進活動を実施
- 地域活動に参加したいという区民の背中を後押しするため、「パワーアップカレッジねりま」をリニューアル
- 区民の自由な発想から生まれたアイデアを具現化する、地域おこしプロジェクトの実施団体を拡大

【今後のスケジュール】

- 平成30年12月6日 素案公表
- 平成30年12月11日～平成31年1月18日 パブコメ募集
- 平成31年3月（予定） 成案化